

# 平成29年度 専門課程 観光・歴史まちづくり行政研修 実施計画

国土交通大学校  
計画管理部都市計画科

## 1. 研修目的

観光・歴史まちづくり行政に関する基本知識、幅広い意識とビジョンの涵養及び最新の専門知識の修得を図ることを目的とする。

以下の各点を重点項目とする。

歴史まちづくり、文化財保護、観光に関する行政、施策等について、基礎知識の修得

歴史まちづくりの意義、文化財保護・環境保全や防災対策等、これからの観光・歴史まちづくりのあり方について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得

## 2. 対象者

国土交通省、他省庁、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独法等の職員で、係長と同等の職にある者、または、同程度の能力を有すると認められる者

## 3. 研修期間

平成29年 6月12日(月)～ 6月16日(金) 5日間

## 4. 研修定員 30人(定員)

	国交省	他省庁	地方公共団体	独法等	団体	合計
29年度計画	8	1	19	2	-	30

## 5. カリキュラム

### (1) 講義内容

別紙のとおり

### (2) 現地見学及び班別討議

埼玉県川越市を対象として、これまでの川越市における観光・歴史まちづくりに関する取り組みや課題等について、川越市担当者に説明いただきながら、現地見学を実施する。また、研修員派遣元の自治体で活用出来る取り組みや、今後の観光・歴史まちづくりのあり方等について、班別討議を行い、観光・歴史まちづくり行政に対する知識の涵養を図る。

## 6. テキスト代(予定)

13,000円

## 平成29年度 専門課程 観光・歴史まちづくり行政研修 カリキュラム

教科目名称は仮称、講師については、今後のアポイント状況により変更する場合があります。

〔敬称略〕

区分	教 科 目	講 師	時間
基本 科目	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律 (歴史まちづくり法)	都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 課長補佐	2.0
	観光行政、施策等について	観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課 課長補佐	1.5
	文化財保護行政 ～文化財建造物の保護の仕組み～	文化庁 文化財部 参事官(建造物担当) 伝統的建造物群部門 文化財調査官	1.5
	小 計		5.0
専 門 科 目	都市の文化施策と歴史まちづくり	東京大学大学院 工学系研究科 教授	2.0
	観光とまちづくり	高崎経済大学 名誉教授	2.0
	歴史まちづくりの系譜	(一財)住宅保証支援機構 理事長 (一財)住宅生産振興財団 顧問 北海道大学 名誉教授	1.5
	歴史文化を活かしたまちづくりのこれまでと未来	北海道大学 観光学高等研究センター長 教授	2.0
	歴史まちづくり法の意義と課題	工学院大学 建築学部 教授	2.0
	観光による持続可能な地域振興	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授	1.5
	小 計		11.0
関 連 科 目	宇治市における歴史まちづくりの取組	宇治市 都市整備部長	1.5
	歴史的環境と防災を両立するまちづくり	NPO法人 たいとう歴史都市研究会 副理事長	1.5
	文化・観光施設を活用したまちづくり事例	(株)乃村工藝社 文化環境事業本部 文化環境研究所 主任研究員	1.5
	現地見学(班別討議を含む) ～川越市における観光・歴史まちづくりの取り組み～	川越市 都市計画部 都市景観課	9.0
	小 計		13.5
他	入校式、オリエンテーション、ガイダンス、他		2.5
合 計			32.0